

事業の必要性等〔事業の投資効果〕 令和4年1月5日時点

◆費用対効果分析結果

項目		前回評価(平成29年度) (B/Cは平成26年度)	今回評価(令和3年度)
目標流量(基準地点:川内)		6,000m ³ /s	6,000m ³ /s
事業費		約824億円	約1,056億円
整備期間		平成21年から概ね30年間	平成21年から概ね30年間
整備内容		<ul style="list-style-type: none"> ・築堤及び河道掘削 ・分水路整備 ・堤防強化対策 ・河床低下対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・築堤及び河道掘削 ・分水路整備 ・堤防強化対策 ・輪中堤及び家屋嵩上 ・横断工作物の改築 ・排水機場機能高度化等 ・河床低下対策
全事業	便益:B(億円)	3,537.5	5,530.5
	費用:C(億円)	791	1,275
	B/C	4.5	4.3
残事業	便益:B(億円)	1,574.4	1,127.8
	費用:C(億円)	354	224
	B/C	4.4	5.1

事業の必要性等〔事業の投資効果〕 令和4年3月8日時点

◆費用対効果分析結果

項目		前回評価(平成29年度) (B/Cは平成26年度)	今回評価(令和3年度)
目標流量(基準地点:川内)		6,000m ³ /s	6,000m ³ /s
事業費		約824億円	約1,056億円
整備期間		平成21年から概ね30年間	平成21年から概ね30年間
整備内容		<ul style="list-style-type: none"> ・築堤及び河道掘削 ・分水路整備 ・堤防強化対策 ・河床低下対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・築堤及び河道掘削 ・分水路整備 ・堤防強化対策 ・輪中堤及び家屋嵩上 ・横断工作物の改築 ・排水機場機能高度化等 ・河床低下対策
全事業	便益:B(億円)	3,537.5	5,528.0
	費用:C(億円)	791	1,275
	B/C	4.5	4.3
残事業	便益:B(億円)	1,574.4	1,127.3
	費用:C(億円)	354	224
	B/C	4.4	5.0